

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
2024 年 6 月 20 日	
千葉県知事	
熊谷 俊人 殿	
提出者	
住 所 東京都武蔵野市西久保1-25-8	
氏 名 株式会社すかいらくホールディングス	
代表取締役社長 金谷 実	
電話番号 0422-51-8111	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社すかいらくホールディングス 酒々井MDセンター
事業場の所在地	千葉県印旛郡酒々井町墨1577-1
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	大分類：製造業 中分類：食料品製造業
② 事業の規模	前年度の生産高 6,691 百万円
③ 従業員数	570人（正社員30名、準社員540名）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	製品製造工程→動植物性残渣→自社処理（中間処理：脱水） →委託処理（中間処理：醗酵・圧縮） 廃プラスチック類→委託処理（中間処理：破碎・圧縮） 廃プラスチック類→委託処理（中間処理：焼却） 廃油→委託処理（中間処理：加熱分） 排水処理設備→汚泥→委託処理（中間処理：脱水）

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙1のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	排 出 量	1140.6 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	排 出 量	1129.2 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 動植物性残さ：ビニールなどの飼料化できないものの混入を排除し、再資源化率を上げた。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 動植物性残さ：ビニールなどの飼料化できないものの混入を排除し、再資源化率をさらに上げる。

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣、廃プラスチックほか	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用を行った事はない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣、廃プラスチックほか	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定はない		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 5 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残さ	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	91.01 t	t
	(これまでに実施した取組) 破砕機により破砕を行い脱水を行っている		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2のとおり	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	90.10 t	t
	(今後実施する予定の取組) 破砕機により破砕を行い脱水を行う		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣、廃プラスチックほか	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) 自ら再生利用を行った事はない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣、廃プラスチックほか	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) 予定はない		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】 別紙3のとおり		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

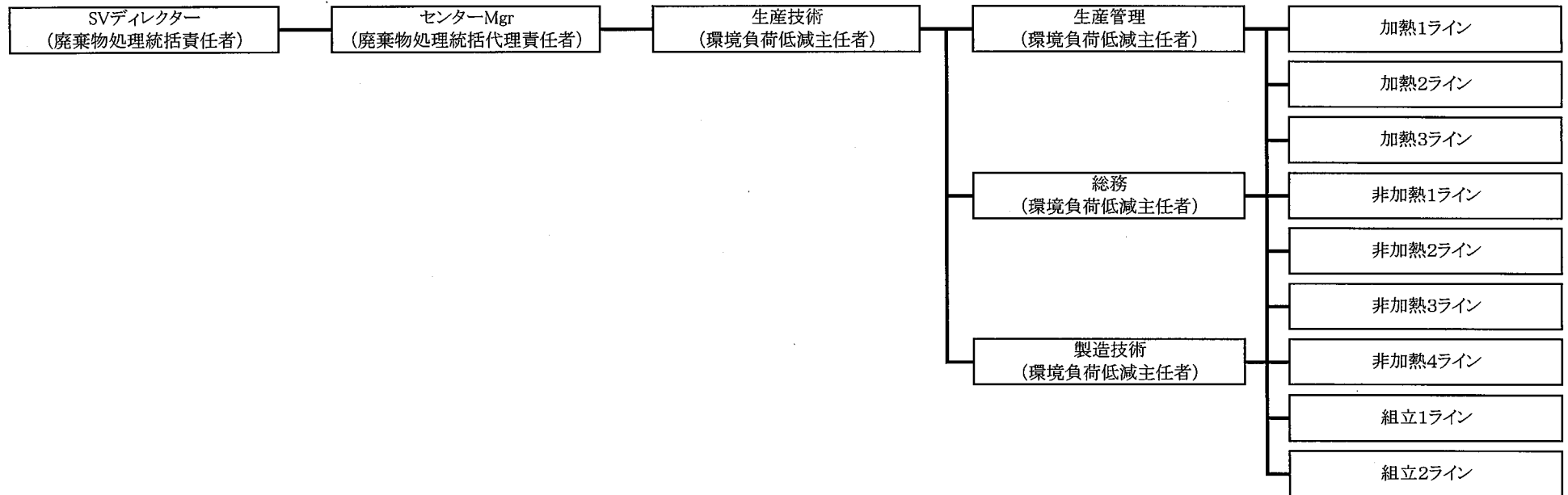
(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙1

管理体制図



別紙2 産業廃棄物の処理に関する事項

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	排出量	303.4 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・工程ごとの落下対策		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	排出量	300.3 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・工程ごとの落下対策の強化		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	223.7 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・工程ごとの落下対策		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	221.5 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・工程ごとの落下対策		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
	排出量	584.9 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・社内にて分別・計量し排出量の把握及び抑制を実施 ・通い容器使用によるビニール関連の使用量低減		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
	排出量	579.1 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・社内にて分別・計量し排出量の把握及び抑制を実施 ・通い容器使用によるビニール関連の使用量低減		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	12.4 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・社内にて分別・計量し排出量の把握及び抑制を実施		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	排出量	12.2 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・社内にて分別・計量し排出量の把握及び抑制を実施		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	13.4 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・廃棄物にならぬように分別廃棄の徹底。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	13.2 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・分別廃棄の徹底		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	その他混合廃棄物	
	排出量	2.6 t	t
	(これまでに実施した取組み)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他混合廃棄物	
	排出量	2.5 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃乾電池	
	排出量	0.2 t	t
	(これまでに実施した取組み) ・廃棄物にならぬように分別廃棄の徹底。		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃乾電池	
	排出量	0.2 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・分別廃棄の徹底		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	蛍光灯類	
	排出量	0.0 t	t
	(これまでに実施した取組み)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	蛍光灯類	
	排出量	0.0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		

別紙3 産業廃棄物処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	全処理委託量	212.4 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	212.4 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
② 計画	（これまでに実施した取組み） 自社内で野菜ゴミの脱水処理 工程ごとの落下防止 排出された残差について分別化		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	
	全処理委託量	210.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	210.2 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
② 計画	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組み） 自社内で野菜ゴミの脱水処理 工程ごとの落下防止 排出された残差について分別化		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
	全処理委託量	584.9 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	584.9 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
② 計画	（これまでに実施した取組み）		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃プラスチック	
	全処理委託量	579.1 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	579.1 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
② 計画	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（今後実施する予定の取組み）		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	12.4 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	12.4 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組み)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃油	
	全処理委託量	12.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	12.2 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組み)		

① 現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	223.7 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	223.7 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組み)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	全処理委託量	221.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	221.5 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組み)		

① 現状	【前年度(5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	全処理委託量	13.4 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	13.4 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
② 計画	(これまでに実施した取組み) 排出された残差について分別化		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	全処理委託量	13.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	13.2 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組み) 排出された残差について分別化		

① 現状	【前年度(5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	その他混合廃棄物	
	全処理委託量	2.6 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.6 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
② 計画	(これまでに実施した取組み)		
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	その他混合廃棄物	
	全処理委託量	2.5 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	2.5 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組み)		

① 現状	【前年度(5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃乾電池	
	全処理委託量	0.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.2 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組み)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃乾電池	
	全処理委託量	0.2 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0.2 t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組み)			

① 現状	【前年度(5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	蛍光灯類	
	全処理委託量	0.0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組み)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	蛍光灯類	
	全処理委託量	0.0 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	0.0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組み)			